



開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.6

平成30年5月8日

文責：校長 伊藤 孝行

5月12日（土）運動会に向けて。

① 短時間で集中して

運動会の取り組みの中で、数年前までとの大きな違いは練習時間の短さです。以前は、繰り返し練習をしていましたが、今は全体練習が2時間だけで、運動会予行なども行えません。そんな中でも子どもたちは、自分のすべきことを自覚し、主体的に取り組んでいます。やらされるのではなく、自ら進んで取り組むことが力をつけることに結びつくのです。



② 成長を感じる時

運動会の練習を見ていますと、子どもたちの成長を感じます。去年までは、先生に注意を受けることが見られたAさんが、今年は係になり一生懸命頑張っています。整列が苦手だったBさんは、きちんと整列していました。着替えが遅かったCさんは、短時間で着替えができるようになり、みんなと一緒に活動していました。そういった姿から1年間の成長を感じます。

③ ワクワクとドキドキ

子どもたちにとって運動会は、大きなイベントです。運動を得意としている子どももそうでない子どもも、運動会に向けてワクワクとドキドキの毎日です。

どの子も運動会を成功させようと頑張っています。当日は、競技や友達の応援、係の仕事に懸命に頑張る姿に温かい拍手と声援をお願いします。

今年もカラス対策を施しました。

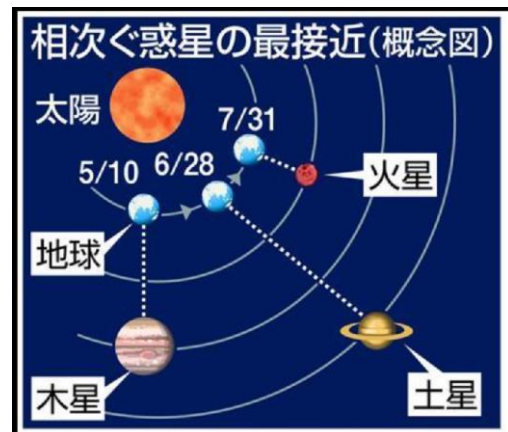
校庭西側、相撲場脇の2本の松の木は例年カラスが巣を作り、子育て期間は、親鳥が攻撃的になり、威嚇されたりつかれたりする被害が出ていました。

今年は巣作りの前に、枝の伐採とカラスが入り込めないように特殊な糸を張る作業をしていただきました。これで、安全に過ごせるようになりました。



惑星の最接近が続きます。

今年太陽系の惑星の最接近が多い年で、5月10日には木星、6月28日には土星、7月31日には火星が最接近します。約1世紀ぶりで、肉眼でも十分観察できるそうです。



木星はマイナス2.5等級と明るく、薄茶色に見えます。土星が黄色っぽく、火星は赤色と望遠鏡を使わなくても違いが分かるそうです。寒さを気にしないこの時期、お子さんと夜空を観察してはいかがでしょうか。